

三俣診療所での安定的な診療活動を行うために

代表者 加地 倫子（医学部医学科4年）

1. 目的と概要

このプロジェクト事業は、北アルプスの三俣山荘に併設された診療所で夏季に行われる診療ボランティア活動を充実させるために、患者のカルテや薬剤管理の整備、そして講習会を行い、学生や登山者への登山に特化した医学的知識と技術の普及活動を実施することを目的とするものです。

2. 実施期間（実施日）

令和7年7月31日から 令和7年8月21日まで

3. 成果の内容及びその分析・評価等

今年度は診療活動に参加する学生の経済的負担を軽減するために、診療活動に参加する学生の旅費の補助を申請しました。三俣診療所での診療活動に参加する上で、移動費が学生にとって大きな負担となっており、近年学生の参加人数が減少傾向にあるという問題が生じていました。今年度は旅費の一部が補助されたことにより、学生の経済的な負担が大きく減少し、結果として診療活動に参加しやすくなったと考えております。

診療所活動では、医師の手配・薬剤や器材の手配・会計など、その準備のほとんどを学生が主体となって行います。このため、診療活動を行うには多くの学生の協力が不可欠です。活動への参加費が補助されたことにより、活動に参加するハードルも下がり、診療活動を安定的に継続する上で非常にプラスになったと考えております。また、参加する学生数が増加することにより、三俣診療所の活動がより活発で豊かなものになるという影響を見込めます。

今年度は計 33 名の方が何らかの形で診療所を利用しました。中には低体温症やヘリでの搬送を必要とするような重篤な症状の患者さんもあり、診療所が開設されていたことによって重大な事故を予防することができました。また、登山客への講習会を診療所開設期間、ほぼ毎日行いました。こうした啓蒙活動によって、高山病や低体温症などの登山特有の疾患・事故を未然に防ぐことができたと考えております。

4. この事業が本学や地域社会等に与えた影響

三俣山荘に併設された三俣診療所は北アルプスの最奥に位置する診療所であり、最寄りの診療所から徒歩で 4 時間程度を要する位置に存在します。このような高所で閉鎖的な山岳地帯において負傷者の治療等が可能な施設が存在することは、遭難・死亡事故

などの重大事故を防止する役割を果たしており、社会的なインフラの一部として機能することができたと考えております。

5. 自分たちの学生生活に与えた影響や効果等

山岳地帯という医療資源が限られた地域での診療活動は、地上とは異なり様々な制約や困難が存在します。そのような環境での診療活動や登山者への啓蒙活動を行うことで、普段の病院実習では得られない貴重な経験を得ることができたと考えております。

また、他大学の学生や医療従事者、診療所を訪れる患者さんと診療活動を通じて、関わることは、学生にとっても大きな刺激となりました。このような経験は、今後医療機関等で働く際に役立つ経験となると考えております。

6. 反省点・今後の展望（計画）・感想等

近年は診療活動に参加できる学生数が減少傾向にあり、今後も診療活動を安定的に継続していくために、できるだけ多くの学生が参加できる体制を整えることが望まれます。今年度の活動においてもすでに対策は実施してきましたが、来年度はより一層の対策を講じる予定です。具体的には、来年度は学生が活動に参加しやすいようにスケジュールを調整するなどの対策を実施します。加えて、診療活動の準備等における幹部学生の負担を低減できるように、学生間で役割分担を徹底するなどの対策を今年度の後半から実施しています。

また、今年度から山荘の改修に伴い診療場所の変更や器材の移動が必要となり、環境の変化への対応に苦慮しました。来年度も山荘の改修が行われる予定であるため、今年度の経験を活かしつつ、より診療活動を円滑に行うことができるよう、引き続き努力したいと思っております。

7. 実施メンバー

代表者 加地 倫子（医学部4年）

構成員 勝藤 鈴乃（医学部6年）

杉町 美佳（医学部6年）

山田 理沙（医学部6年）

久保田裕司（医学部6年）

加藤 拓海（医学部6年）

中所美沙子（医学部6年）

飯田 太陽（医学部6年）

岡 尚希（医学部5年）

井垣 覚詞（医学部4年）

井原 鈴乃（医学部4年）

當時久保匠（医学部3年）

小島 颯太（医学部2年）

矢野 紘一（医学部2年）

李 優美（医学部2年）

甲藤 大貴（医学部2年）

小原 呼梅（医学部1年）

井上結千香（医学部1年）

瀧野 里彩（医学部1年）

井垣 覚詞（医学部4年）
牛田 康太（医学部4年）
坂本廉太郎（医学部4年）

大西菜々美（医学部1年）

8. 執行経費内訳書

配分予算額		181,200円		
執行経費（品目等）	数量	単価(円)	金額(円)	備考
高田駅（香川県）－高山駅（岐阜県）の交通費	4		84,120	※参加者により単価が異なるため、単価は記載していない。
高山駅周辺での前泊費用	4		26,425	
鏡平山荘での宿泊費用	4		31,200	
合計			141,745	